

「ヘルス・データ活用による健康増進に係る取組についての評価基準」取組事例について

◆歩数管理アプリ等の登録者数増加やアプリ参加者の平均歩数増加のために実施した取組

【取組】

- ・実施時期：令和7年5月、11月
- ・対象者：宮代町在住の登録者
- ・取組内容：町独自特典として、5月11月の2か月間の平均歩数が、町歩数基準を達成した方全員へ宮代町ご当地商品券「ありがとう」を進呈。
※歩数基準⇒5,000～8,000歩1,000円分、8,000歩以上2,000円分
- ・結果/効果：5,000～8,000歩達成者⇒529名、8,000歩達成者⇒359名、計888名へ特典を進呈した。

◆歩数管理アプリ等に関連した健康増進事業の中で感じた課題

優れている点

- ・アプリをきっかけにウォーキングへの意識を高めることができる。
- ・高齢者など年齢に関わらずアプリを利用することができる。

課題点

- ・アプリの機能（スタンプラリーやALKOOチケットなど）を活用できる参加者が少ない。
- ・登録人数の増加が頭打ちとなっている。
- ・アプリの操作だけでなく、スマートフォン本体の操作についても問合せがあると、職員だけでは対応しきれないケースがある。